

麻酔科

代表者メッセージ

麻酔科医の需要は年々増え続けており、どの病院にいても麻酔科医は引く手あまたです。麻酔科医を志す皆さんの前途は洋々たるものがあります。しかし、安全で質の高い麻酔管理を一人で行えるようになるには、小児手術、産科手術、心臓手術、胸部外科手術、脳外科手術などの特殊領域の手術も含めて、十分な麻酔症例数を経験することが必要です。近年、大都市の病院や小児病院に臨床研修医や麻酔科専攻医が集まる傾向にありますが、ひとつの病院に多数の専攻医がいれば、一人あたりに割り当てられる症例数は減ってしまいます。一人前の麻酔科医になるために必要なのは病院のブランドではなく、適切な指導のもとに様々な麻酔症例を経験してどれだけ自分の知識や技術を向上させられるかです。

当センターの麻酔科は、十分な症例数を備えた手術室環境と経験豊かな麻酔科スタッフを兼ね備え、向学心溢れる皆さんに最適な教育環境を提供します。

麻酔科

研修プログラムの概要と当センターでの研修の特長

一般的に、麻酔科専門医取得のためには、日本麻酔科学会が認定する4年間の麻酔科専攻医プログラムに入る必要があります。そして、通常の手術麻酔に加えて、小児手術、帝王切開、心臓手術、胸部外科手術、脳外科手術の5領域の麻酔を規定数以上、経験することが必要です。また、麻酔科専門医取得後のサブスペシャリティとして、心臓血管麻酔専門医、小児麻酔認定医などの資格がありますが、その取得要件としても、規定数以上の心臓血管麻酔、小児麻酔の症例経験が求められています。

当センターは、岐阜大学附属病院麻酔科専門研修プログラムと神戸市立医療センター中央市民病院麻酔科専門研修プログラムをはじめ、中濃厚生病院と中部国際医療センターの研修プログラムにも属しており、その関連病院となっています。各研修プログラムの全体像は、日本麻酔科学会のホームページをご参照ください。

主な研修プログラムの概要

■ 岐阜大学附属病院麻酔科専門研修プログラム

岐阜大学附属病院、岐阜県総合医療センター、岐阜市民病院、総合大雄会病院、松波総合病院の5施設を中核施設と位置付けており、本プログラムの専攻医は、中核施設で合計2年以上（うち岐阜大学附属病院1年以上を含む）の研修が必須となります。

■ 神戸市立医療センター中央市民病院麻酔科専門研修プログラム

神戸市立医療センター中央市民病院で研修する麻酔科医のためのプログラムです。主に神戸市市民病院機構で研修を行い、研修3～4年目は専攻医のニーズに応じて半年間程度、小児麻酔の研修を、岐阜県総合医療センター、兵庫県立こども病院、京都大学医学部附属病院、神戸大学医学部附属病院などで行います。

当センターは、救命救急センター、母とこども医療センター、心臓血管センターなどを含む620床の総合病院です。直近の麻酔科管理症例数は4200例/年であり、当センターの研修だけで麻酔専門医取得に必要な麻酔症例を十分に経験することができます。

研修プログラムに参加するには

一般的に麻酔科専門研修プログラムに参加する要件は、日本麻酔科学会に入会することと研修プログラム担当責任者の承認を受けることのみです。日本麻酔科学会のホームページに明示されておりますので、ご参照ください。

当センターを含む麻酔科専門研修プログラムに応募するためには、具体的には、次のうちのいずれかを行うことになります。

- 当センター麻酔科部長である山本拓巳に連絡（e-mail: takuji@gifu-hp.jp）
- 岐阜大学附属病院麻酔科専門研修プログラム担当者（責任者ではありません）である大沼隆史氏に連絡（e-mail: takashi.oonuma@gmail.com）
- 神戸市立医療センター中央市民病院麻酔科専門研修プログラム責任者である美馬裕之氏に連絡（e-mail: hmima@kcho.jp）
- 中濃厚生病院麻酔科専門研修プログラム責任者である熊沢昌彦氏に連絡（e-mail: kkumazmas@sf.commufa.jp）
- 中部国際医療センター麻酔科専門研修プログラム責任者である飯田宏樹氏に連絡（e-mail: h-iidamd@xqd.biglobe.ne.jp）

2026年度のプログラム募集定員は、岐阜大学附属病院麻酔科専門医研修プログラムが10名、神戸市立医療センター中央市民病院が10名、中濃厚生病院が2名、中部国際医療センター3名です。岐阜県総合医療センターとしては、同時期に4名までの受け入れが可能です。

まずはお気軽にご相談下さい。見学はいつでも歓迎しております。初期研修医2年目の短期見学もお待ちしています。

当センターでも問い合わせに応じます。また初期研修医2年目の短期見学に応じます。

[病院見学申込フォーム](#)

[お問い合わせフォーム](#)

岐阜県総合医療センター 研修センター TEL:058-246-1111 内線8158